

平成25年度 教員表彰報告

本年度は、8名の推薦があり、次の5名を表彰者と決定いたしました。

No.	氏名	学校名	職名	性別	表彰内容
1	もくだい たかよ 目代 裕世	久末小学校	総括 教諭	女	児童支援コーディネータとして、外部機関との連携や教職員との密な連絡等を図りながら児童指導の問題全般に取り組み、学校が抱えている課題改善に努めている。保護者への教育相談も行いながら、高い行動力と判断力を発揮して校内の児童指導の支援に大きく貢献している。
2	なりかわ ひでゆき 成川 秀幸	菅中学校	総括 教諭	男	教科（理科）指導において生徒の意欲の向上を図りながら「分かる授業」の展開に努め、理科実験や工作教室の開催など、様々な企画や実践を通して小中連携教育にも尽力しており、理科教育への関心を高めるとともに学校の教育力の活性化に向けて寄与している。
3	うちぞの たかこ 内菌 貴子	生田中学校	総括 教諭	女	市内の道徳研究部会で常任委員として研究推進に努めているとともに、市内や県内外の学校の教職員研修等の講師としても活躍し、実践的な内容の発表を通して道徳の授業改善に大きく貢献し、若手教員の育成に力を注いでいる。
4	おおかわ かずゆき 大川 一幸	商業高等学校	教諭	男	進路指導では、キャリア教育の視点で新たな提案や企画を推進し、企業との連携を図りながら高い就職内定率を維持している。また、商業教育においても、生徒一人ひとりの特性を考え、きめの細かい指導を通して生徒の学習意欲の向上に努め、学校の教育力に貢献している。
5	おおむろ ひでとし 大室 秀寿	高津高等学校	教諭	男	書道の教科指導及び部活動指導では、生徒の関心を捉える技法の導入や一人ひとりの特性や能力に応じた指導技術を通して、より完成度の高い作品に発展させており、毎年、各大会で優秀な成績を収めている。また、県内の高校における書道教育にも大きく貢献している。